

SSS01-07

会場:419

時間:5月2日 15:45-16:00

前震と短期予測：実際の地震活動と ETAS 合成カタログとの比較 Foreshocks and short-term forecasting: comparisons between real seismicity and synthetic catalogs

尾形 良彦^{1*}
OGATA, Yosihiko^{1*}

¹ 統計数理研究所
¹ The Institute of Statistical Mathematics

実際のデータから導かれる前震の典型的な統計特性の多くは、実際に ETAS モデルによってもシミュレーションできるものであるという論文が最近散見される。ETAS モデルで前震の確率予報が可能で上記の確率予報の意味はないということになる。しかしながら、比較によって、それらの特性は定量的に大きく異なっており、上記の前震確率予測の情報利得は、ETAS モデルのものに比べて、有意に大きいことを示した。

キーワード: 前震, 短期予測, 気象庁震源カタログ, ETAS 合成カタログ, 前震の統計的特性, 前震の確率予測
Keywords: Foreshocks, short-term forecasting, JMA earthquake catalog, synthetic catalogs simulated by ETAS model, statistical characteristics of foreshocks, foreshock probability forecasting